Logisnext

2018年3月期第2四半期
決算説明会

2017年12月7日

三菱ロジスネクスト株式会社

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

Logisnext

会社概要

三菱ロジスネクスト株式会社
取締役社長　御子神　隆

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

１．新社長メッセージ

Logisnext

培ってきたノウハウと高い技術力で
幅広いお客さまのニーズに応えてまいります

この度、ニチユ三菱フォークリフト株式会社とユニキャリア株式会社は、経営統合し「三菱ロジスネクスト株式会社」としてスタートいたしました。この統合により、両社それぞれの強みを融合したシナジー効果を発揮し、お客様のニーズに応えた、より高いレベルの物流ソリューションをご提供して参ります。
今後、一層皆様のご期待に沿えるよう、新体制のもと、グループ一体となり社業に全力を尽くして参りますので、今後ともご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長　御子神 隆

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

2．会社概要

Logisnext

商　　号	三菱ロジスネクスト株式会社 （Mitsubishi Logisnext Co., Ltd.）
本社所在地	京都府長岡京市東神足2丁目1番1号
設　　立	1937年8月
代 表 者	代表取締役社長　御子神（みこがみ）　隆（たかし）
資 本 金	48億90百万円（2017年10月1日現在）
事業内容	バッテリーフォークリフト、エンジンフォークリフト、搬送用ロボット、 自動倉庫、WMS等の物流システム商品、土木建設機械、 産業用エンジン、ミッション等の開発・設計・製造・販売
事 業 所	【国内】京都・滋賀・神奈川 他 【海外】米国・欧州・中国・アジア 他
連結従業員数	約11,000名
年間生産能力	約115,000台

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

3．沿革

Logisnext

ニチユ三菱フォークリフトとユニキャリアが経営統合し、新会社が発足

1937 日本輸送機株式会社
日本初リーチ式バッテリーフォークリフト完成（1958年）



1970 三菱重工業株式会社
フォークリフトの生産開始



2013 ニチユ三菱フォークリフト株式会社 発足

1930 1940 1950 1960 1970 1980 1990 2000 2010

2017

Logisnext
三菱ロジスネクスト株式会社

世界トップクラスの物流機器メーカーへ

2011 ユニキャリア株式会社発足



1957 日産自動車株式会社
フォークリフト第一号車完成



2010 日産フォークリフト株式会社
日産自動車（株）より分社化

1949 東洋運搬機製造株式会社
日本初エンジンフォークリフト完成

1999 TCM株式会社に社名変更

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

４．ロゴマーク

Logisnext

【新ロゴマーク】

Logisnext

「ロジスネクスト（LOGISNEXT）」（造語）は
“Logistical Equipment & System Solutions Next”を意味し、
物流機器と物流システムの両面から最適な課題解決策をお客様に提供し
続けられる会社でありたい・・・未来に貢献したい・・・という強い想いが込められています

ロゴの色は、「革新的」「進歩的」「シャープ」「スピーディ」を想定させる
ブルーグレーといたしました

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

5．国内生産／販売拠点

Logisnext

生産拠点：5　直系販社：11



京都本社／京都工場



滋賀工場











尾道工場
（ユニキャリア
ハンドリングシステムズ）





鴻巣工場
（グローバル
コンポーネント
テクノロジー）





安土工場





新川崎事業所

【三菱ロジスネクスト】
本社（京都）
事業所（東京・神奈川）

【直系販社11社】
①ロジスネクストユニキャリア
②ロジスネクスト北海道
③ロジスネクスト東北
④ロジスネクスト東京
⑤ロジスネクスト信越
⑥ロジスネクスト静岡
⑦ロジスネクスト中部
⑧ロジスネクスト近畿
⑨ロジスネクスト中国
⑩ロジスネクスト四国
⑪ロジスネクスト九州

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

6．主な海外生産／販売拠点

Logisnext



© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

Logisnext

2018年3月期第2四半期
決算概要

三菱ロジスネクスト株式会社
取締役社長　御子神　隆

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

1．市場動向

Logisnext

経済動向

- 成熟国経済は、依然不透明感はあるものの、日米を中心として設備投資の増加や雇用環境の改善により穏やかな回復傾向が継続。
- 新興国経済は、中国経済が安定的な成長を続けており、アジア経済も底堅い内需と輸出の好調を背景に堅調に景気の拡大が持続。

フォークリフト市場動向

- 2017年度（4月～9月）の世界市場台数は前年同期比＋15.3%と大きく拡大。
- 特に新興国の需要が大きく拡大。（中国：前年同期比＋40.2%、アジア（含む豪州）：前年同期比＋14.7%）

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

2．決算ハイライト

Logisnext

（単位：億円）

損益計算書	2016年9月期	2016年9月（ユニキャリア仮想連結※）	2017年9月期	前年同期比増減（仮想連結との比較）	
売上高	1,049	1,855	**2,056**	**＋200.8**	**＋10.8%**
営業利益（のれん償却前） （営業利益率）	—	69.0 （3.7%）	**80.1** **（3.9%）**	**＋11.1**	**＋16.1%**
のれん償却	—	▲56.0	**▲52.1**	**—**	**—**
営業利益 （営業利益率）	47.5 （4.5%）	13.0 （0.7%）	**28.1** **（1.4%）**	**+15.1**	**＋116.0%**
経常利益 （経常利益率）	25.8 （2.5%）	—	**26.9** **（1.3%）**	**—**	**—**
当期純利益 （当期純利益率）	7.6 （0.7%）	—	**4.4** **（0.2%）**	**—**	**—**

貸借対照表	2017年3月期	2017年9月期	前期比増減	
総資産	3,669	**3,743**	**＋74**	**＋2.0%**
総負債	3,069	**3,109**	**＋40**	**＋1.3%**
純資産	600	**634**	**＋34**	**＋5.7%**

※ 仮想連結：ユニキャリア社の2016年4-9月業績を仮にフル連結した場合の概算数値

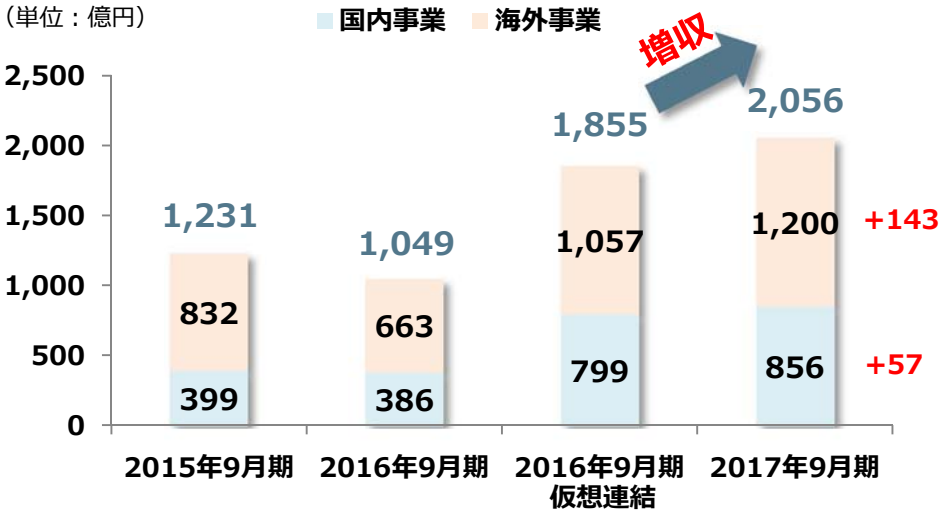
2016年9月期実績レート：USD＝105.29円　EUR＝118.15円　CNY＝18.85円
2017年9月期実績レート：USD＝111.06円　EUR＝126.29円　CNY＝16.42円

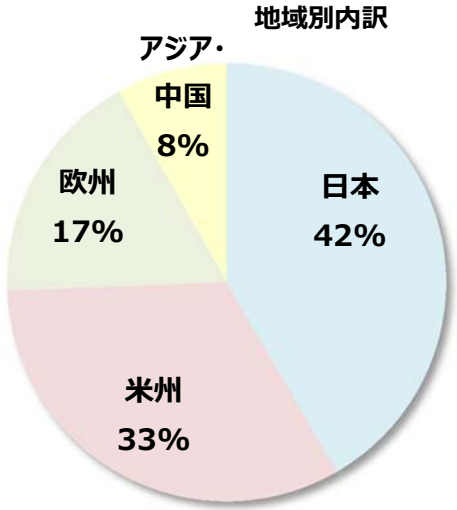
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

3．セグメント別業績

Logisnext

売上高：国内では電気車の販売増、海外では需要拡大による増収

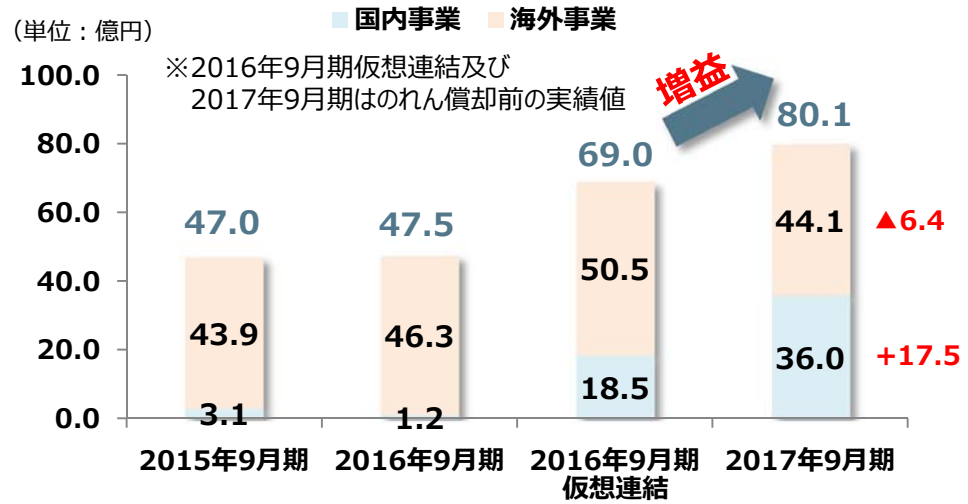


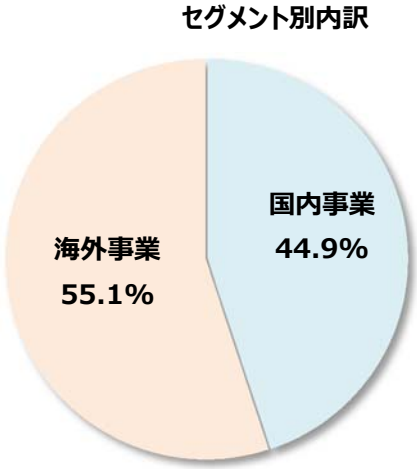


日本
- ・バッテリー車の需要拡大
- ・円安による換算影響
- ・海外販売好調による KD・補用部品の売上増

海外
- ・市場拡大による販売増

営業利益：国内は電気車増・円安寄与で増益　海外は一時要因を中心に減益





国内事業
- ・バッテリー車市場の拡大
- ・円安による輸出採算の良化

海外事業
- ・米州のハリケーン被災影響
- ・ユニキャリア中国事業での 滞留債権の貸倒損失処理等

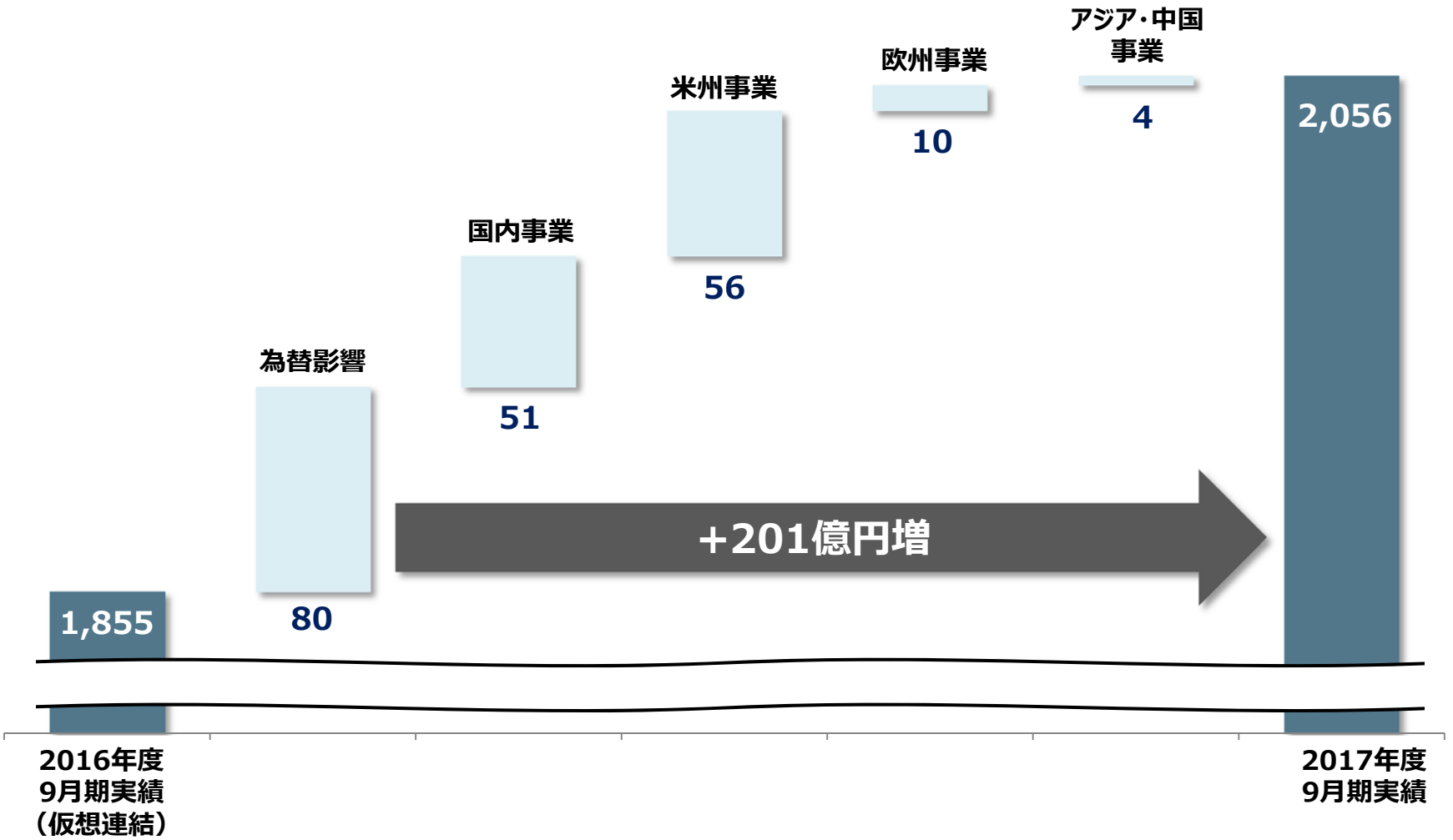
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

４．連結売上高増減要因（前年同期実績対比）

Logisnext

円安による換算差に加え、日本･米州での販売増が寄与し増収

（単位：億円）

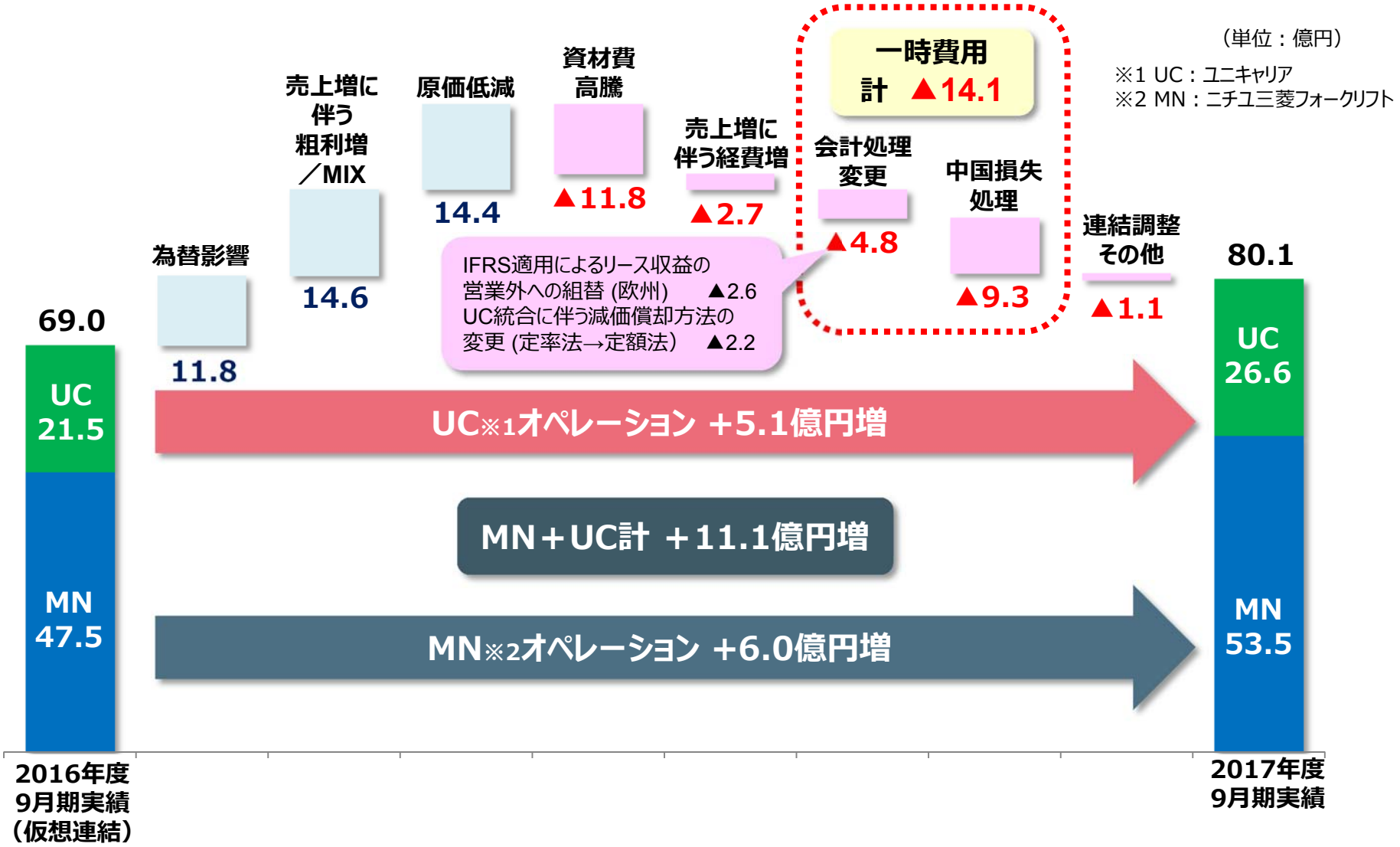


© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

5．連結営業利益増減要因（のれん償却前）

Logisnext

資材費高騰、中国損失処理等響くも、売上増や原価低減が寄与し増益

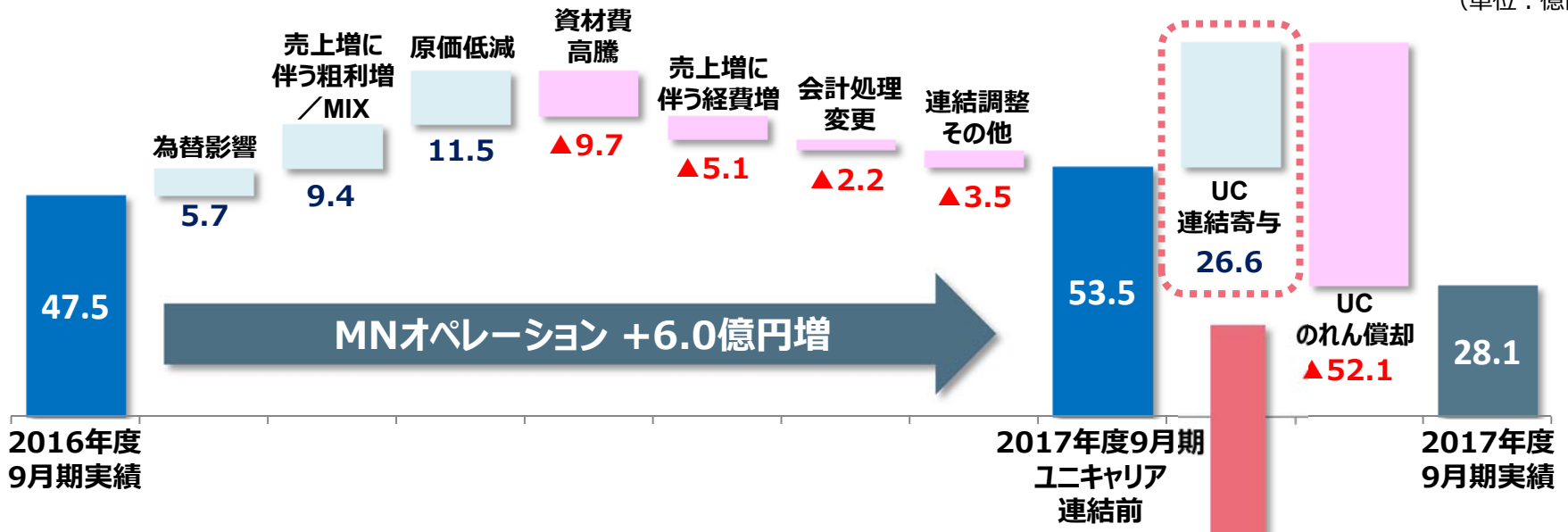


© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

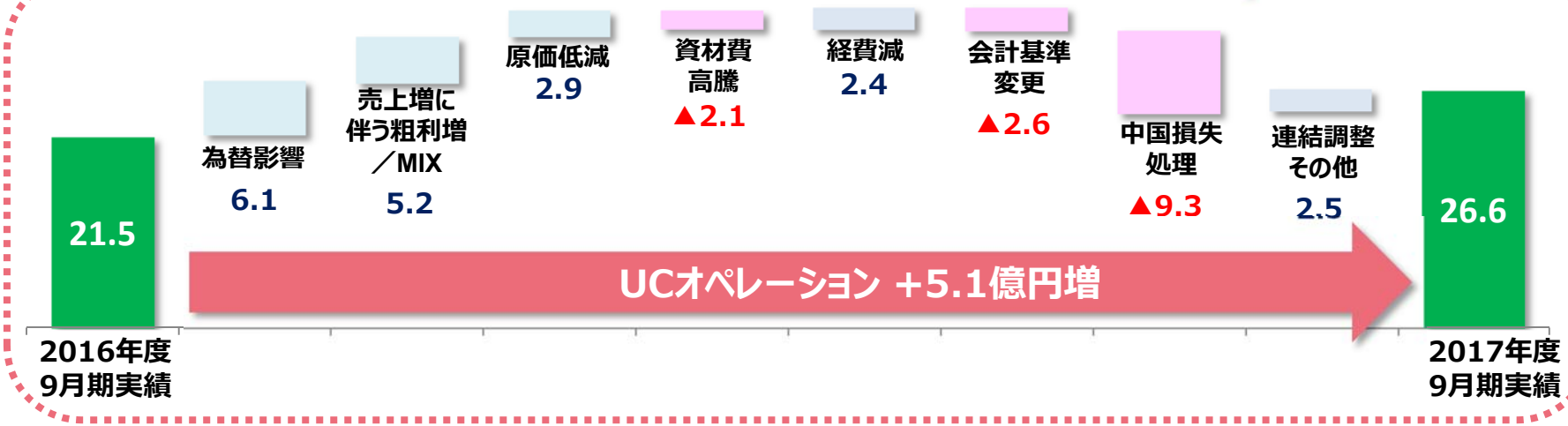
6．連結営業利益増減要因（のれん償却後）

Logisnext

（単位：億円）



ユニキャリア社営業利益 前年同期増減要因



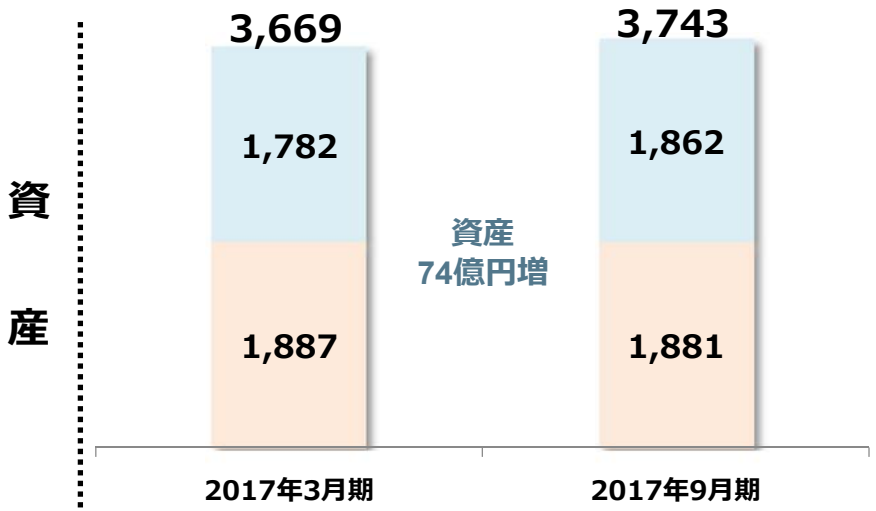
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

7．連結貸借対照表

Logisnext

円安による為替換算、売上増に伴う在庫等が要因で総資産は増加

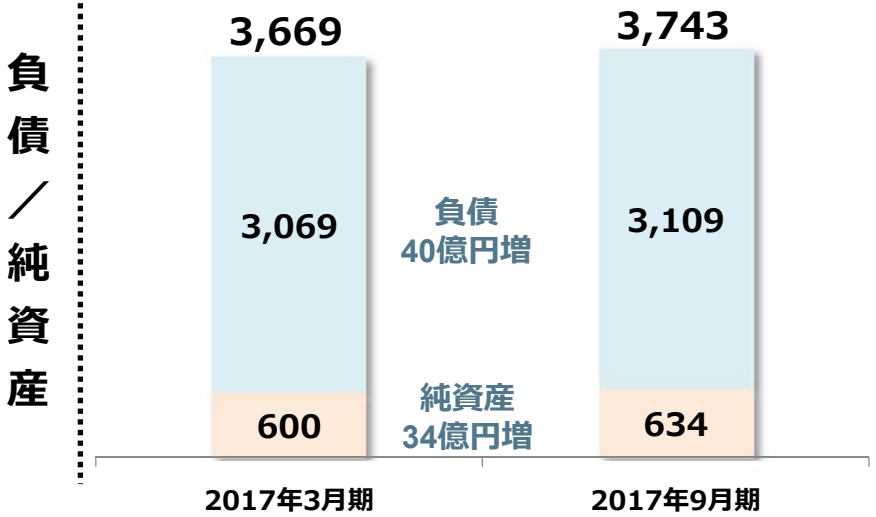
（単位：億円）



項　目	2017年3月期	2017年9月期	増　減
流動資産	1,782	1,862	+80
（有形固定遺産）	910	920	+10
（無形固定遺産）	860	840	▲20
（投資その他）	117	121	+4
固定資産計	1,887	1,881	▲6
資産合計	3,669	3,743	+74

流動資産
売掛金が減少した一方で、販売が好調だった日本・米州を中心に棚卸資産が増加

固定資産
有形固定資産が増加した一方、のれんの償却が進み無形資産が減少



項　目	2017年3月期	2017年9月期	増　減
流動負債	1,516	1,555	+39
固定負債	1,553	1,554	+1
負債合計	3,069	3,109	+40
純資産計	600	634	+34
負債･純資産合計	3,669	3,743	+74

流動負債
買掛金、短期借入金が増加。但し、借入金は急激なユーロ高による為替換算で28億円増加しており、実質は8億円の減少

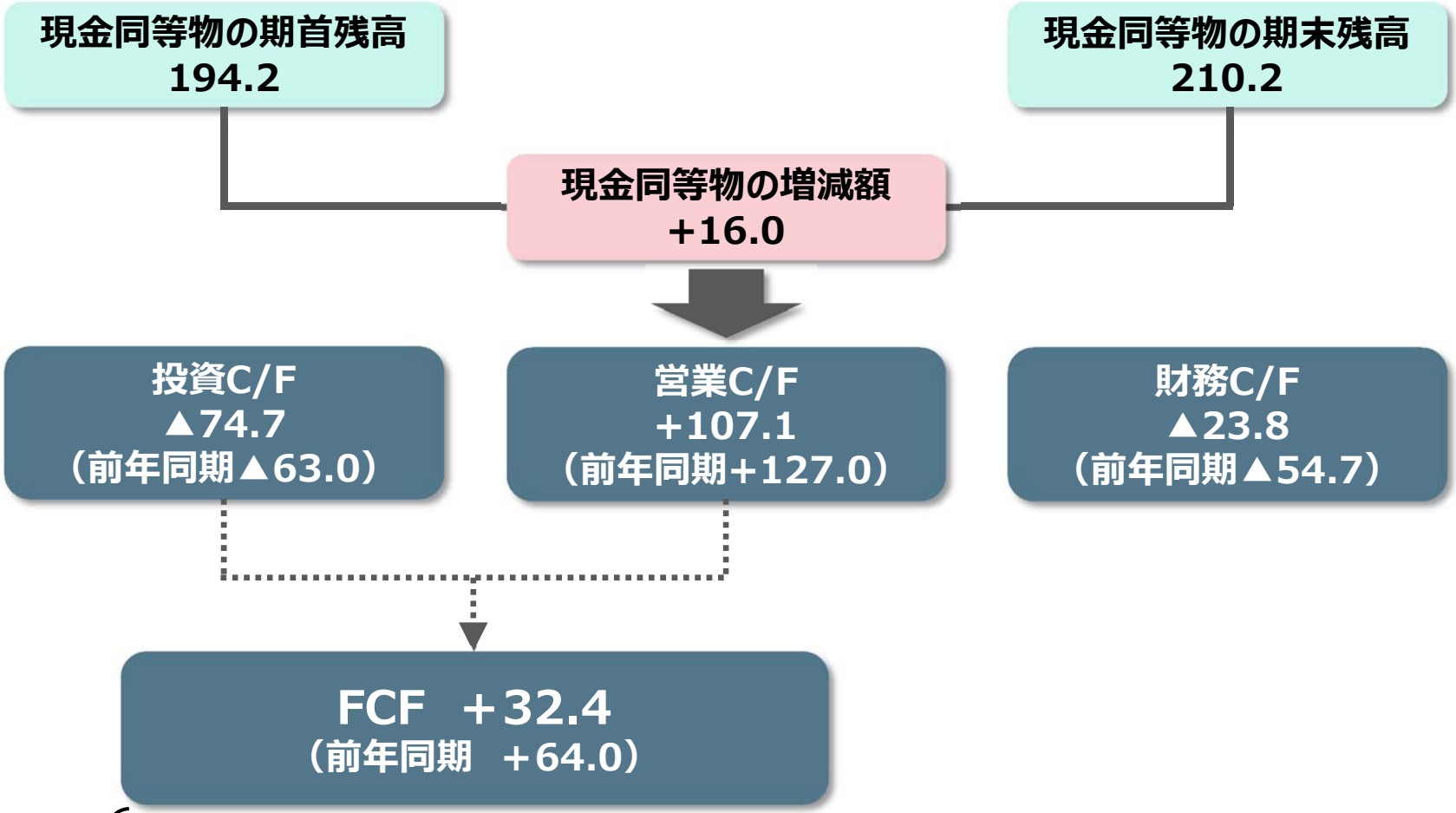
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

8．連結キャッシュ・フロー計算書

Logisnext

フリー・キャッシュフロー（FCF）は32.4億円となり、前期に引き続き黒字を確保

（単位：億円）



前年同期比でFCFが悪化した要因は棚卸資産増加等の運転資本悪化（▲45.2億円）が主要因

棚卸資産増加要因は米州でのハリケーン被災影響およびナショナルアカウント向け出荷分の積み上がりによるもの。
年度末までには上記増加要因は解消し、前年並みまで在庫水準を縮小する見込。

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

9．2018年3月期通期業績見通し

Logisnext

一時要因および年末･年度末の季節要因を考慮すると、ほぼ想定通りの進捗

（単位：億円）

項　目	2017年9月期 （実績）	2018年3月期 （予想）
販売台数	54,000台	**115,000台**
売上高	2,056	**4,100**
営業利益(のれん償却前) （営業利益率）	80 （3.9%）	**190** **（4.6%）**
のれん償却	▲52	**▲100**
営業利益(のれん償却後) （営業利益率）	28 （1.4%）	**90** **（2.2%）**
経常利益 （経常利益率）	27 （1.3%）	**80** **（2.0%）**
当期純利益 （当期純利益率）	4 （0.2%）	**35** **（0.9%）**
1株当り配当	―	**11円**

（参考）2016年9月期販売台数：50,500台

2017年度計画レート：USD＝105円　EUR＝120円　CNY＝16円

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

参考資料（主な経営指標）

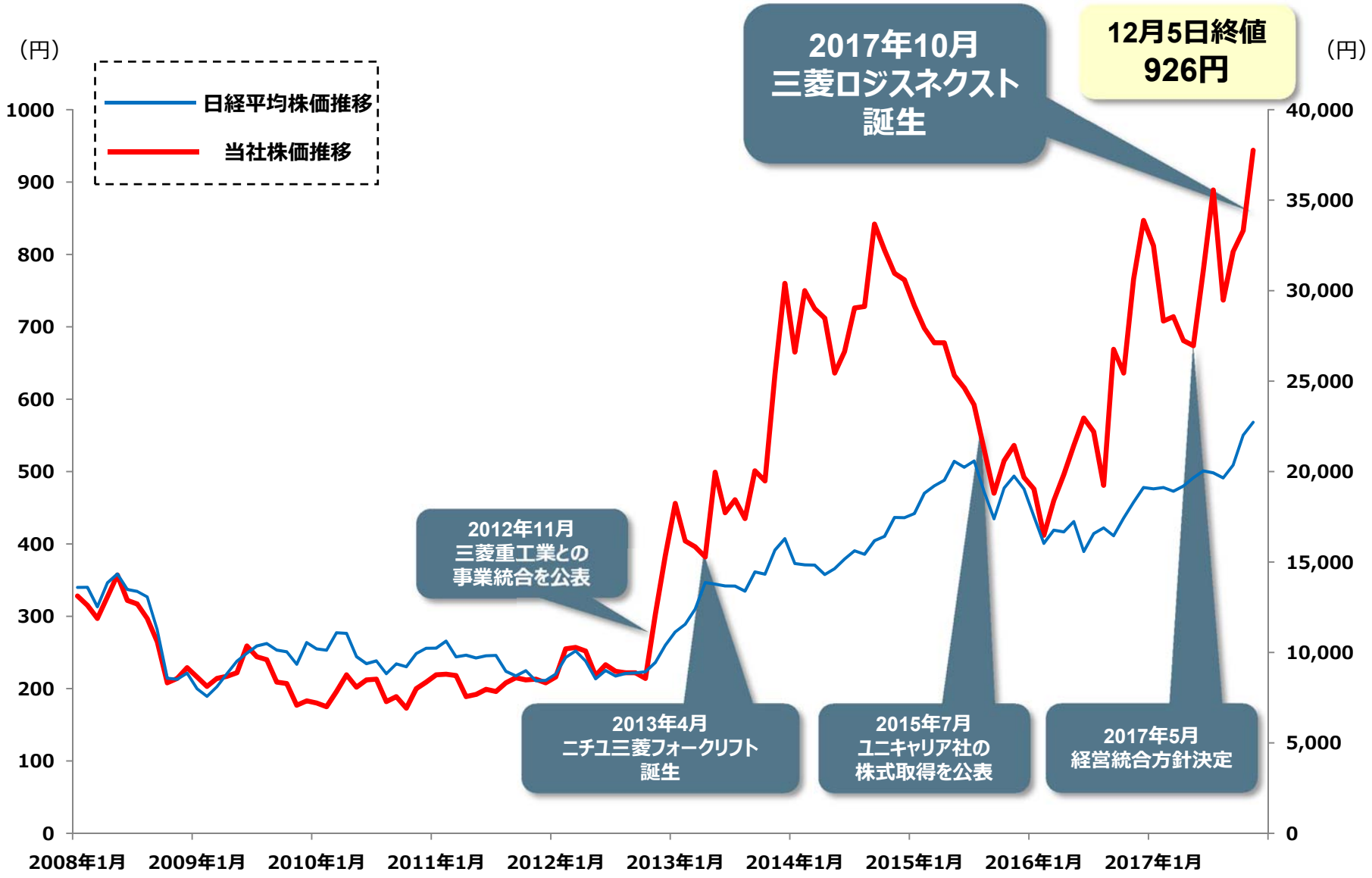
Logisnext

	指　標	算式	2017年3月期		2017年 9月期		コメント
				（のれん償却前）		（のれん償却前）	
総合	総資本利益率（ROA）	当期純利益 / 総資本	1.3%	(2.2%)	**0.2%**	**(2.8%)**	ユニキャリア買収に伴うのれん償却負担と中国子会社の損失処理により当期純利益が減少し悪化
	自己資本利益率（ROE）	当期純利益 / 自己資本	6.3%	(10.7%)	**1.5%**	**(17.3%)**	
収益性	売上高営業利益率	営業利益 / 売上高	3.9%	(4.8%)	**1.4%**	**(3.9%)**	ユニキャリア買収に伴うのれん償却負担と中国子会社の損失処理の影響により悪化
	売上高当期利益率	当期純利益 / 売上高	1.3%	(2.2%)	**0.2%**	**(2.5%)**	
効率性	総資本回転率	売上高 / 総資本	1.0回		**1.1回**		
	売上債権回転率	売上高 / 売上債権	4.8回		**6.0回**		
	棚卸資産回転率	売上原価 / 棚卸資産	4.5回		**5.4回**		
安全性	自己資本比率	自己資本 / 総資本	15.8%		**16.4%**		
	D/Eレシオ	有利子負債 / 株主資本	3.2倍		**3.1倍**		
株主関連	1株当り利益	当期純利益 / 発行済株式数	34.2円		**8.3円**		
	株価収益率（PER）	株価 / 1株当り利益	20.9倍	(12.6倍)	**96.6倍**	**(15.6倍)**	（株価） 2017年3月期末：714円 2017年9月期末：804円
	株価純資産倍率（PBR）	株価 / 1株当り純資産	1.3倍		**1.4倍**		

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

参考資料（株価の推移）

Logisnext



© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

Logisnext

事業拡大に向けた取組み

三菱ロジスネクスト株式会社
取締役社長　御子神　隆

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

1．経営基盤構築

Logisnext

経営統合までに実施した取組み



経営基盤構築概要

本社機能集約
- 長岡京に集約しサポート強化
- グローカル／マルチブランド経営

人事制度一本化
- 「チャレンジ精神」「公正・シンプル・透明」「ダイバーシティ」を柱に。

開発体制強化
- 成長分野へのリソース創出。
- 日米欧3極にデザインセンター設置

システム統合
- 会計、設計等各システムを国内統合。
- 今後は海外システムとの統合を図る。

調達体制確立
- 取引先の集約化。
- バイイングパワーによる対応力。

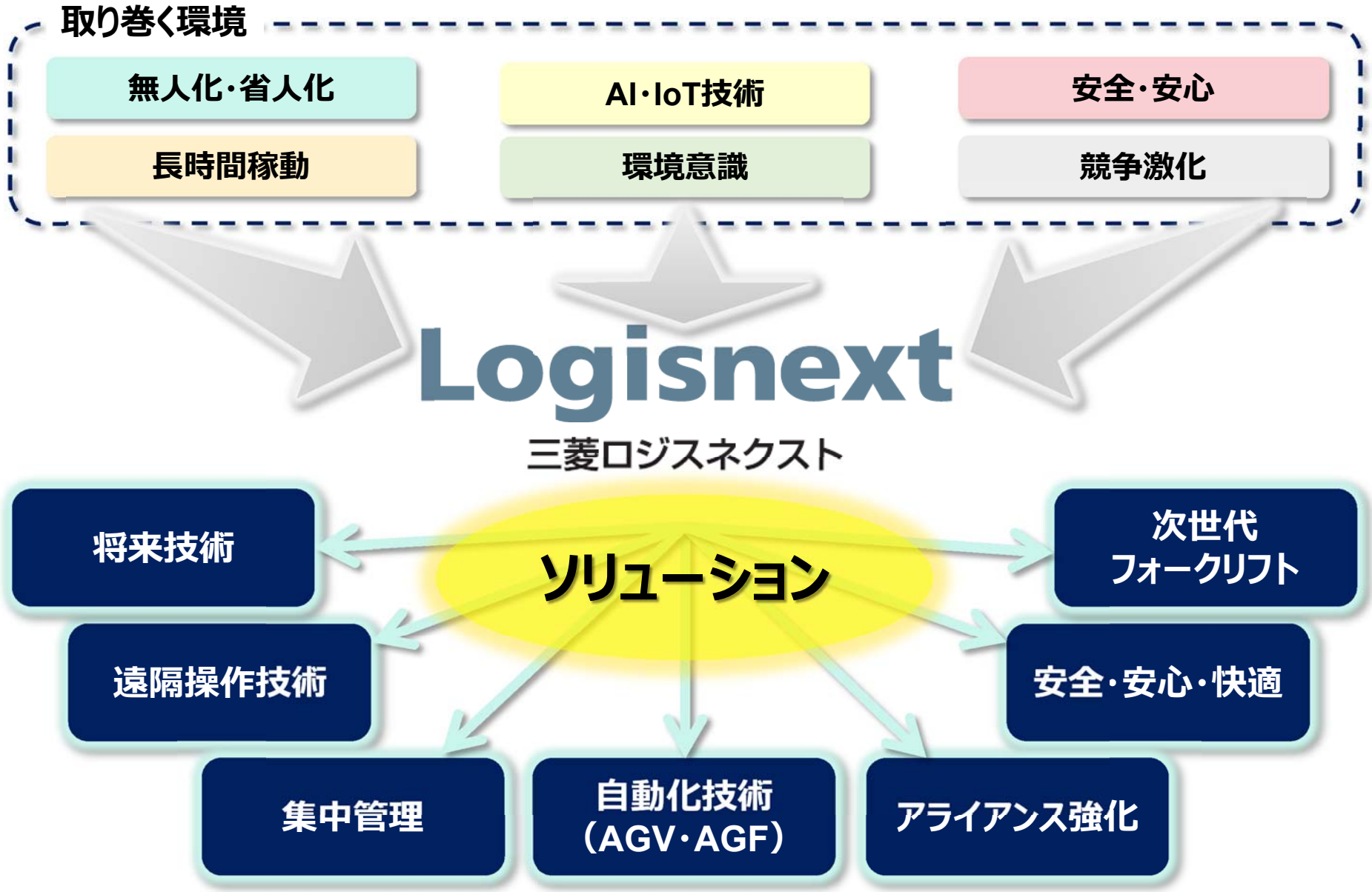
ブランド整理
- マルチブランド戦略に基づき、地域別に最適販売戦略を立案。

シナジー最大化とお客様のあらゆるニーズにお応えできる企業体質へ

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

2．事業環境

Logisnext



© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

3-1. 自動化技術への取組み－物流ソリューション－

Logisnext

「自動化・無人化・省人化」「安全・安心」の要求でAGV・AGF※需要が拡大。

※AGV：無人搬送車（Automated Guided Vehicle）
AGF：無人フォークリフト（Automated Guided Forklift）

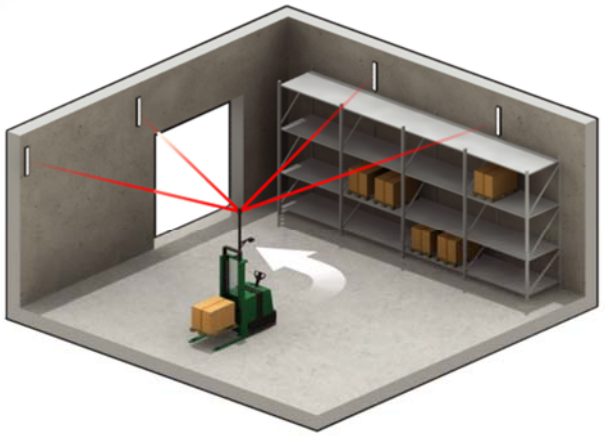
メリットが多いレーザー誘導方式が有力に。

- **床面工事が不要**
- **工期短縮・工事費用削減**
- **レイアウト変更容易**
- **独自開発の運行管理ソフトで衝突回避や配車制御が可能**

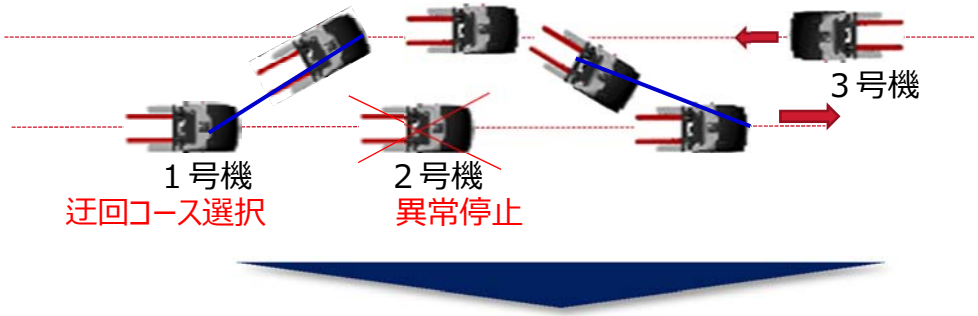


レーザー誘導AGF「Platter Auto」

【レーザー誘導AGF】
壁に設置の反射板から位置を認識して走行する無人フォークリフト



【 衝突回避制御 】



レーザー誘導AGF「Platter Auto」リリース以降、無人フォークリフトの受注・引合が大幅に増加。
最適な改善提案のご提供に向け、自動化技術等の成長分野への取組みを強化。

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

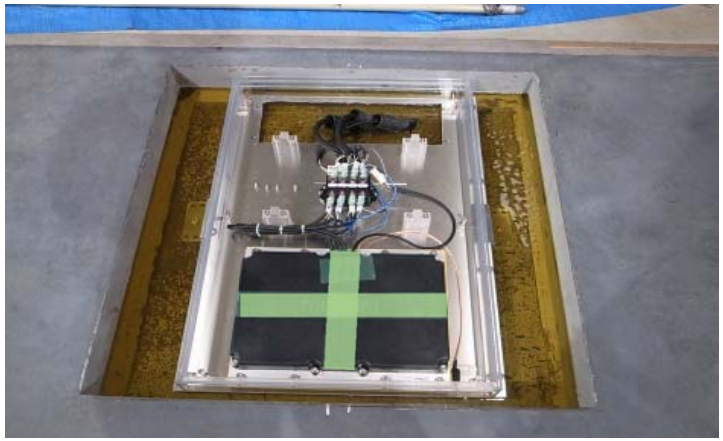
3-2. 自動化技術への取組み – 大型AGVシステム –

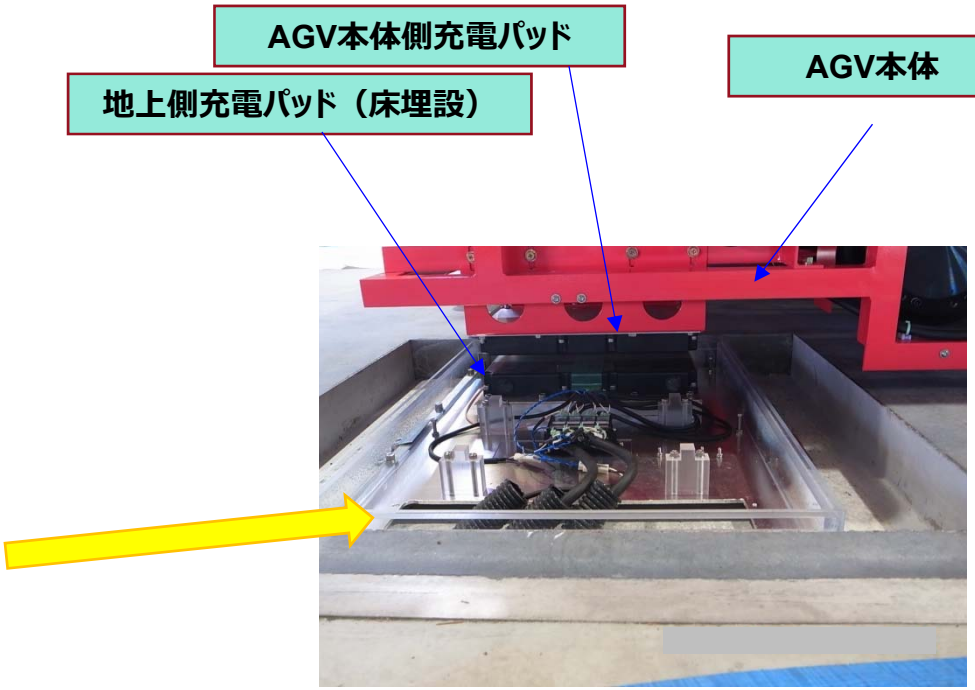
Logisnext

大型車両運搬用磁気誘導方式AGV

- リチウムイオン電池搭載
- 非接触自動充電で24時間無人稼動
- 充電コイルを埋設し搬送容易化

非接触充電パッド





非接触充電部

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

3-3. 自動化技術への取組み – 港湾ハンドリングシステム –

Logisnext

遠隔操作や画像処理の技術を活用したRTG※自動化システム

※RTG：ラバータイヤ式ガントリークレーン

コンテナ船の大型化、労働力の減少や、高齢化対応で
国土交通省の荷役システム高度化社会実験に参画。

【社会実験概要】
- 2016年度から3カ年計画
- 初年度は遠隔操作化を実験
  - ・遠隔運転
  - ・GPSによる誘導
  - ・遠隔操作によるコンテナ荷役
- 2017年度より自動化の実証を開始



【RTG遠隔操作化実験】


リーチスタッカ


トップリフター


空コンフォーク


ストラドルキャリア


トランスファークレーン

【港湾作業機器シリーズ】

遠隔操作・画像処理等の技術を活用し、
あらゆる現場の全自動化を実現。
荷役機械等のハードや、自動化ソフトで
ワンストップソリューションをご提供。

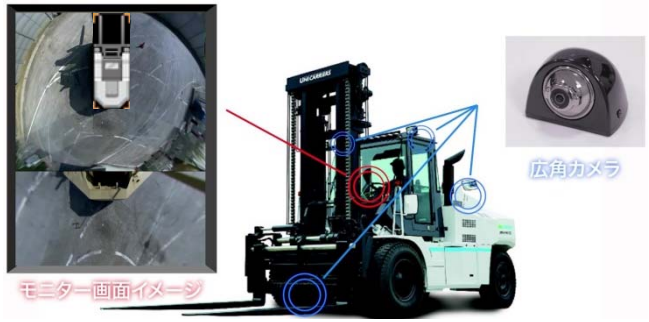
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

４．安全への取組み

Logisnext

全周囲モニターシステム「グッドビューア」

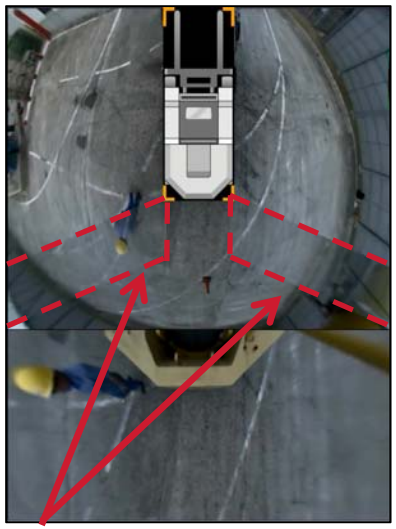
4台のカメラ映像処理で車両全周囲状況を
運転席の画面に表示。



全周囲モニターシステム「グッドビューア」概要

【特徴】

- 周囲の状況が一目で確認可能
- トップビュー映像で運転席からの死角をカバー
- 独自の合成技術でカメラのつなぎ目の死角ゼロ
  →シームレス映像の実現
- 全周と前後の単独映像を並べ、表示視認性向上
  →前進は前方、中立／後進は後方映像を表示



赤線部分が横面と後方カメラの
合成画像エリア



安全技術をさらに進化させ、「事故軽減」「信頼向上」「作業効率向上」をご提供

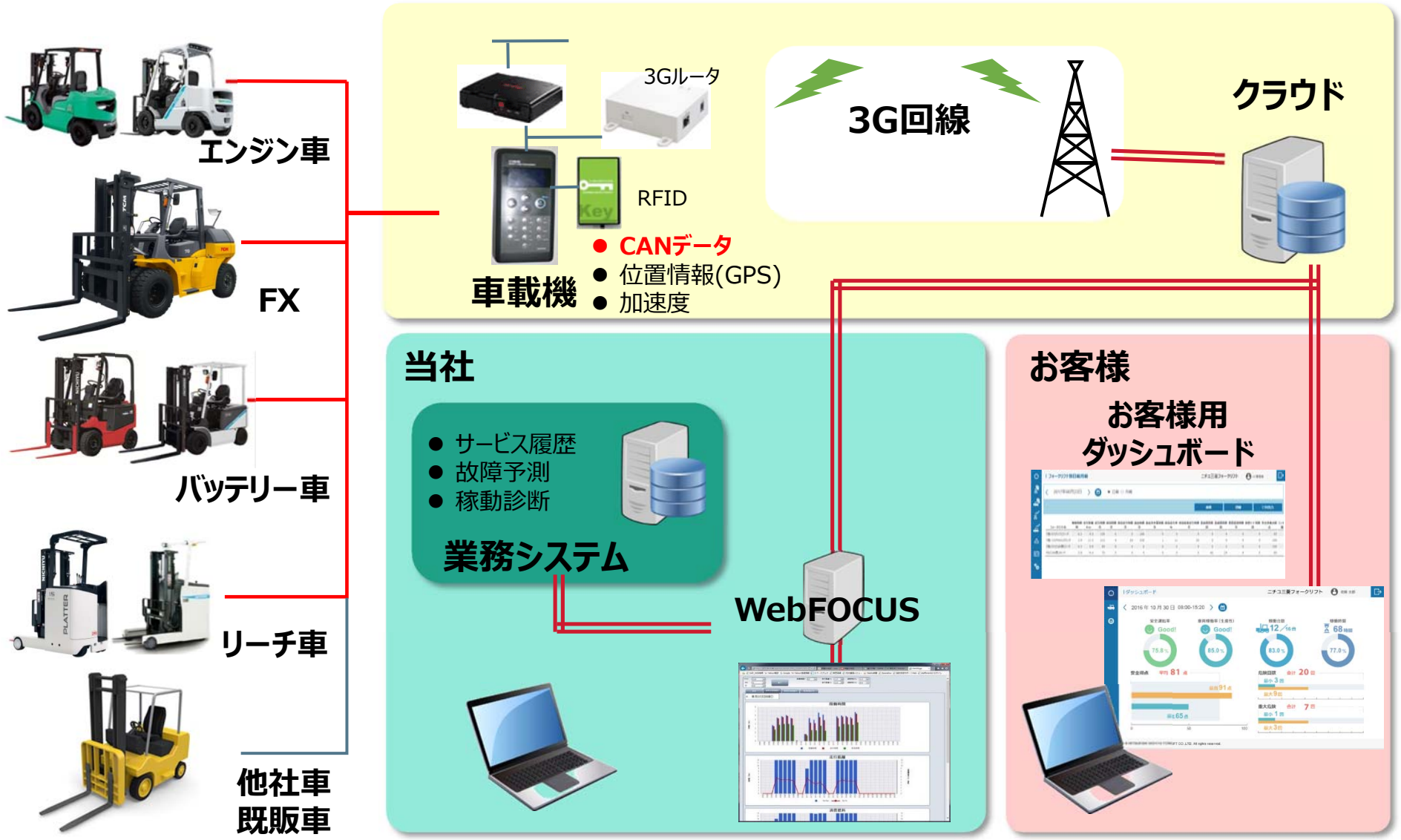
© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

5．稼動管理システム（LVS※）

※LVS：Logistic vehicle System

Logisnext

稼動監視、危険部署検知、動線分析などで最適な運用を提供



© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

三菱ロジスネクストは、常に最新技術を追求し
物流機器と物流システムで最適な解決策を
お客様に提供します。



© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保障するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

本資料に関するお問い合わせ

三菱ロジスネクスト株式会社　企画部企画課　齋藤、　辻

〒617-8585　京都府長岡京市東神足2-1-1
TEL：075-956-8610　　FAX：075-951-4038
URL：www.logisnext.com

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.

Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO.,LTD. All rights reserved.